

緊急 Web 調査「新型コロナウイルスによる影響について」調査結果まとめ

<はじめに>

2020年1月頃から、新型コロナウイルス感染症が世界規模で拡大しています。日本においては、感染拡大防止のために政府による「緊急事態宣言」が4月16日に発令され、5月25日に解除されました。しかし、その後も私たちの生活は様々な影響を受け続けています。

当財団でも、市民の生活にどのような影響が及んでいるかを把握する必要性を感じていたところ、静岡市女性会館が実施した Web 調査「新型コロナウイルス禍が女性に及ぼす影響についての緊急アンケート」(4月18日～27日の10日間)の結果報告の情報を知りました。それを見て、豊中市在住・在勤者を対象にした Web 調査に財団で取組むことを決めました。

これから私たちは、経験したことのない状況を生きていくこととなります。今後も、豊中市民が性別にかかわる問題で苦しまずに済むように、課題を把握し、事業に反映させていきたいと考えています。

最後になりましたが、Web 調査の周知および回答にご協力いただいた皆様には、厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

2020年7月3日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

1.アンケートの概要

(1)実施期間

2020年6月1日(月)～6月15日(月)

(2)目的

新型コロナウイルスが仕事や生活に及ぼした影響を把握し、今後の事業展開に反映する

(3)アンケートの種類

Web フォームによるアンケート調査

(4)アンケートのテーマ

以下の3種類のテーマで実施

【A】 新型コロナウイルスによる仕事への影響について (以下「【A】 仕事」)

【B】 新型コロナウイルスによる子育てへの影響について (以下「【B】 子育て」)

【C】 新型コロナウイルスによるシングルの方への影響について (以下【C】 シングル)

(5)アンケートの対象

【A】 仕事：豊中市在住もしくは在勤で、現在仕事をされている方もしくは新型コロナウイルスの影響で仕事を辞められた方

【B】 子育て：豊中市在住もしくは在勤で、中学生以下の子どもがいる方

【C】 シングル：豊中市在住もしくは在勤で、シングルの方(配偶者と子どもがいない方)

(6)告知方法

①すてっぷホームページでの告知

②Twitterでの告知

③メーリングリストでの告知

④情報ライブラリーでの告知配布

⑤市内の他施設等、関係各所へのメールでの周知依頼

2.質問項目

(1)【A】仕事

アンケート「新型コロナウイルスによる仕事への影響について」

この調査は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言による仕事への影響を調査するものです。

今後の事業を展開するにあたり、新型コロナウイルスが仕事や生活に及ぼす影響を把握することを目的としています。

結果はすてっぷホームページ等での発表を予定しています。

対象:豊中市在住もしくは在勤で、現在仕事をされている方もしくは新型コロナウイルスの影響で仕事を辞められた方

対象の確認(以下に該当する方を対象としたアンケートです) **必須**

豊中市在住もしくは在勤(女性)

豊中市在住もしくは在勤(男性)

豊中市在住もしくは在勤(性別無回答)

年齢 **必須**

10代

20代

30代

40代

50代

60代

70代

80代以上

働き方(複数回答可。新型コロナウイルスの影響で仕事を辞めた方は、辞めた仕事についてお答えください) **任意**

正社員・正職員(フルタイム・無期雇用)

契約・派遣社員

パート・アルバイト

自営業・フリーランス

その他

新型コロナウイルスの影響で働き方に变化はありましたか(複数回答可) 任意

- 在宅勤務(テレワーク)になった
- 出勤日が減った
- 出勤日が増えた
- 出勤する曜日が変わった(1週間の出勤日数は変わらず)
- 一日の労働時間が増えた(残業含む)
- 一日の労働時間が減った(残業含む)
- 時差出勤になった
- 休業した
- 仕事を辞めた(自己都合)
- 仕事を辞めた(解雇または雇い止め)
- その他
- 変わりはない

「その他」の変化があった方は、差し支えない範囲でアンケート最後の自由記述欄へお願いします。

在宅勤務(テレワーク)をした方は以下についてお答えください 任意

- 通常の働き方より効率的に仕事ができる
- 通常の働き方と同程度の仕事ができる
- 通常の働き方より仕事の効率が悪かった

在宅勤務(テレワーク)について感じたことを、差し支えない範囲でアンケート最後の自由記述欄へお願いします。

新型コロナウイルスの影響で収入に変化はありましたか 任意

- 収入が減った
- 収入が増えた
- 収入に変化はない

自由記述(新型コロナウイルスの仕事への影響について困っていること、感じていることなどをご記入ください) 任意

(2) 【B】子育て

アンケート「新型コロナウイルスによる子育てへの影響について」

この調査は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言による子育てへの影響を調査するものです。

今後の事業を展開するにあたり、新型コロナウイルスが仕事や生活に及ぼす影響を把握することを目的としています。

結果はすてっぷホームページ等での発表を予定しています。

対象：豊中市在住もしくは在勤で、中学生以下の子どもがいる方

対象の確認(以下に該当する方を対象としたアンケートです) **必須**

- 豊中市在住もしくは在勤で中学生以下の子どもがいる(女性)
- 豊中市在住もしくは在勤で中学生以下の子どもがいる(男性)
- 豊中市在住もしくは在勤で中学生以下の子どもがいる(性別無回答)

保護者(回答者)の年齢 **必須**

- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代
- 80代以上

緊急事態宣言中の子どもの状況(複数回答可) **必須**

- 保育・こども園が休園になった
- 保育・こども園に預けていた
- 宣言前から保育・こども園には預けていない
- 小学校が休校になった
- 中学校が休校になった

緊急事態宣言中の子育ての協力者はいましたか 任意

- 配偶者、同居のパートナー
- 自分の親
- 自分のきょうだい
- 配偶者、パートナーの親
- 配偶者、パートナーのきょうだい
- 友人
- 近隣の人、地域の人
- 行政の人
- 支援団体
- その他
- 誰もいない

新型コロナウイルスの影響で保護者(回答者)にマイナスの変化はありましたか(複数回答可) 任意

- 子どもの世が増えた
- 子どもとのコミュニケーションの時間が減った
- 子どもを叱ることが増えた
- パートナーとのコミュニケーションの時間が減った
- パートナーとのケンカが増えた
- 家事の負担が増えた
- 出費が増えた
- 仕事の時間を十分に確保できなかった
- 生活リズムが不規則になった
- 睡眠不足になった
- 運動量が減った
- 体調を崩した
- 精神的に不安定になった
- 趣味等に使う自分の時間が減った
- 特にマイナスの変化はなかった

項目以外の変化があった方は、差し支えない範囲でアンケート最後の自由記述欄へお願いします。

新型コロナウイルスの影響で保護者(回答者)にプラスの変化はありましたか(複数回答可) 任意

- 子どもの世話が減った
- 子どもとのコミュニケーションの時間が増えた
- 子どもを叱ることが減った
- パートナーとのコミュニケーションの時間が増えた
- パートナーとのケンカが減った
- 家事の負担が減った
- 出費が減った
- 仕事の時間を十分に確保できた
- 生活リズムが整った
- 睡眠を充分にとれるようになった
- 運動量が増えた
- 体調がよくなった
- 精神的に安定した
- 趣味等に使う自分の時間が増えた
- 特にプラスの変化はなかった

項目以外の変化があった方は、差し支えない範囲でアンケート最後の自由記述欄へお願いします。

自由記述(新型コロナウイルスの子育てへの影響について困っていること、感じていることなどをご記入ください) 任意

(3) 【C】 シングル

「新型コロナウイルスによるシングルの方への影響について」

この調査は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言によるひとり暮らしの方への影響を調査するものです。

今後の事業を展開するにあたり、新型コロナウイルスが仕事や生活に及ぼす影響を把握することを目的としています。

結果はすてっぷホームページ等での発表を予定しています。

対象：豊中市在住もしくは在勤で、シングルの方（配偶者と子どもがいない方）

対象の確認（以下に該当する方を対象としたアンケートです） 必須

- 豊中市在住もしくは在勤で、配偶者と子どもがいない(女性)
- 豊中市在住もしくは在勤で、配偶者と子どもがいない(男性)
- 豊中市在住もしくは在勤で、配偶者と子どもがいない(性別無回答)

年齢 必須

- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代
- 80代以上

あなたの今の状況について 任意

- 仕事をしている(ひとり暮らし)
- 仕事をしている(同居する人がいる)
- 学生(ひとり暮らし)
- 学生(同居する人がいる)
- 仕事をしておらず学生ではない(ひとり暮らし)
- 仕事をしておらず学生ではない(同居する人がいる)
- その他

新型コロナウイルスの影響でマイナスの変化はありましたか(複数回答可) 任意

- 仕事にマイナスの影響があった
- 学業にマイナスの影響があった
- 生活リズムが不規則になった
- 睡眠不足になった
- 運動量が減った
- 体調を崩した
- 精神的に不安定になった
- 趣味等に使う自分の時間が減った
- 家事の負担が増えた
- 出費が増えた
- その他
- 特にマイナスの変化はなかった

「その他」の変化があった方は、差し支えない範囲でアンケート最後の自由記述欄へお願いします。

新型コロナウイルスの影響でプラスの変化はありましたか(複数回答可) 任意

- 仕事にプラスの影響があった
- 学業にプラスの影響があった
- 生活リズムが整った
- 睡眠を充分とれるようになった
- 運動量が増えた
- 体調がよくなった
- 精神的に安定した
- 趣味等に使う自分の時間が増えた
- 家事の負担が減った
- 出費が減った
- その他
- 特にプラスの変化はなかった

「その他」の変化があった方は、差し支えない範囲でアンケート最後の自由記述欄へお願いします。

いざという時に頼れる人はいますか(複数回答可) 任意

<input type="checkbox"/>	親
<input type="checkbox"/>	きょうだい
<input type="checkbox"/>	親類
<input type="checkbox"/>	友人
<input type="checkbox"/>	近隣の人・地域の人
<input type="checkbox"/>	職場の同僚や上司
<input type="checkbox"/>	ネット上のつながり
<input type="checkbox"/>	行政の人
<input type="checkbox"/>	支援団体・企業等
<input type="checkbox"/>	その他
<input type="checkbox"/>	頼れる人がいない

「その他」の変化があった方は、差し支えない範囲でアンケート最後の自由記述欄へお願いします。

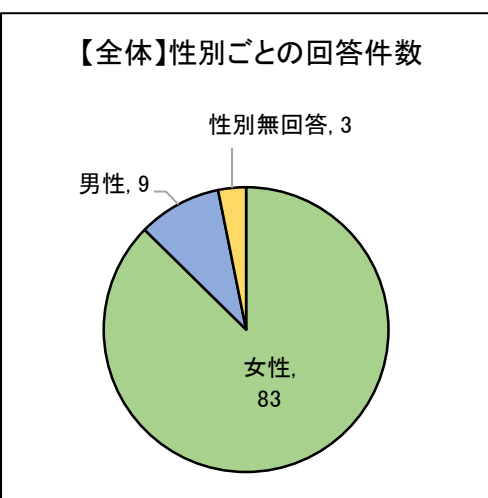
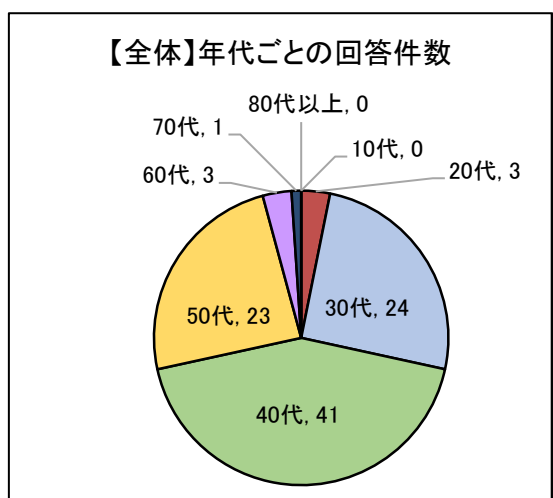
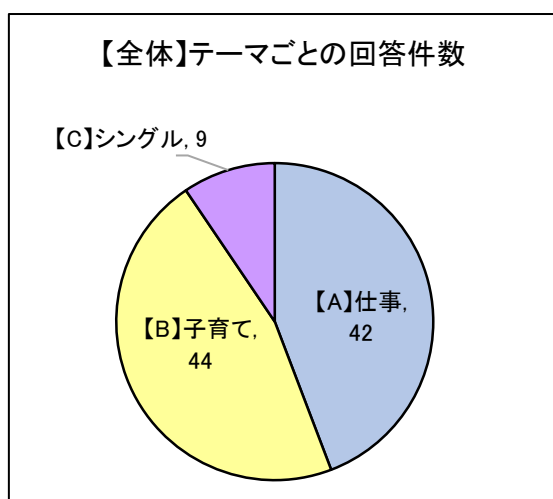
自由記述(新型コロナウイルスについて困っていること、感じていることなどをご記入ください) 任意

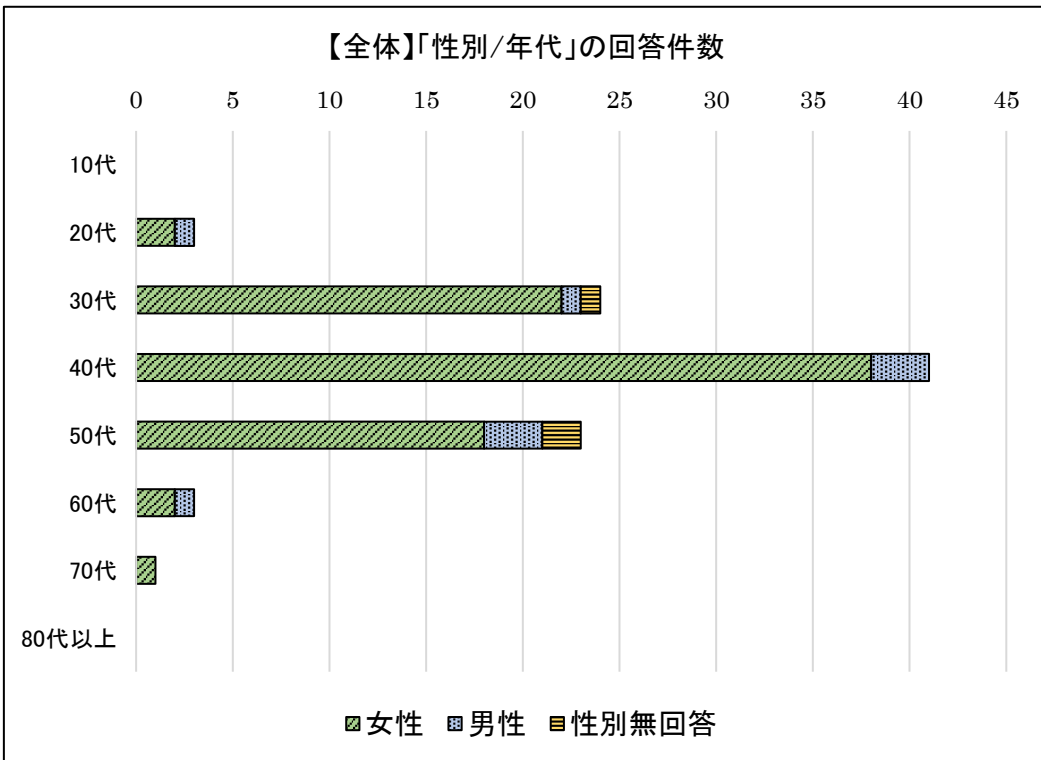
3.回答

(1)全体

①回答件数：95件（【A】仕事42件、【B】子育て44件、【C】シングル9件）

	【A】仕事			【B】子育て			【C】シングル			計			計
	女性	男性	性別無回答	女性	男性	性別無回答	女性	男性	性別無回答	女性	男性	性別無回答	
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	1	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	3
30代	3	0	1	18	1	0	1	0	0	22	1	1	24
40代	13	2	0	21	1	0	4	0	0	38	3	0	41
50代	13	3	1	3	0	0	2	0	1	18	3	2	23
60代	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3
70代	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
80代以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	33	7	2	42	2	0	8	0	1	83	9	3	
計	42			44			9			95			



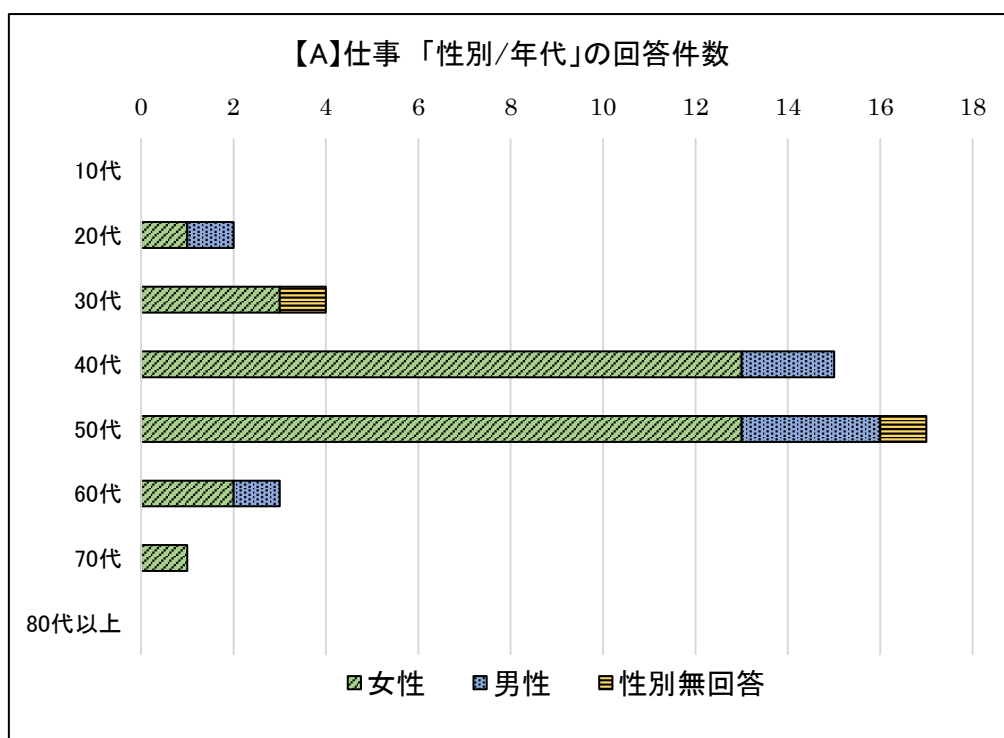


(2) 【A】 新型コロナウイルスによる仕事への影響について

①対象の確認

②年齢

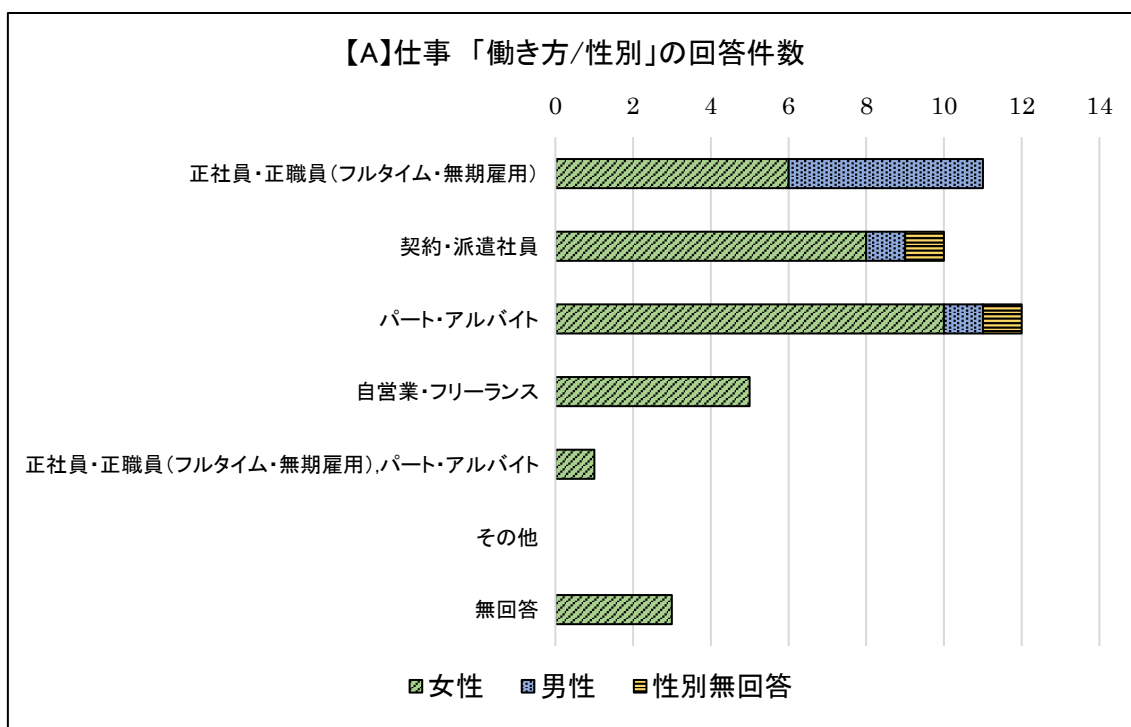
【A】仕事				
	女性	男性	性別無回答	小計
10代	0	0	0	0
20代	1	1	0	2
30代	3	0	1	4
40代	13	2	0	15
50代	13	3	1	17
60代	2	1	0	3
70代	1	0	0	1
80代以上	0	0	0	0
小計	33	7	2	
計	42			



③働き方（複数回答可。新型コロナウイルスの影響で仕事を辞めた方は、辞めた仕事についてお答えください）

	女性	男性	性別無回答	計
正社員・正職員（フルタイム・無期雇用）	6	5	0	11
契約・派遣社員	8	1	1	10
パート・アルバイト	10	1	1	12
自営業・フリーランス	5	0	0	5
正社員・正職員（フルタイム・無期雇用）、パート・アルバイト ※	1	0	0	1
その他	0	0	0	0
無回答	3	0	0	3
計	33	7	2	42

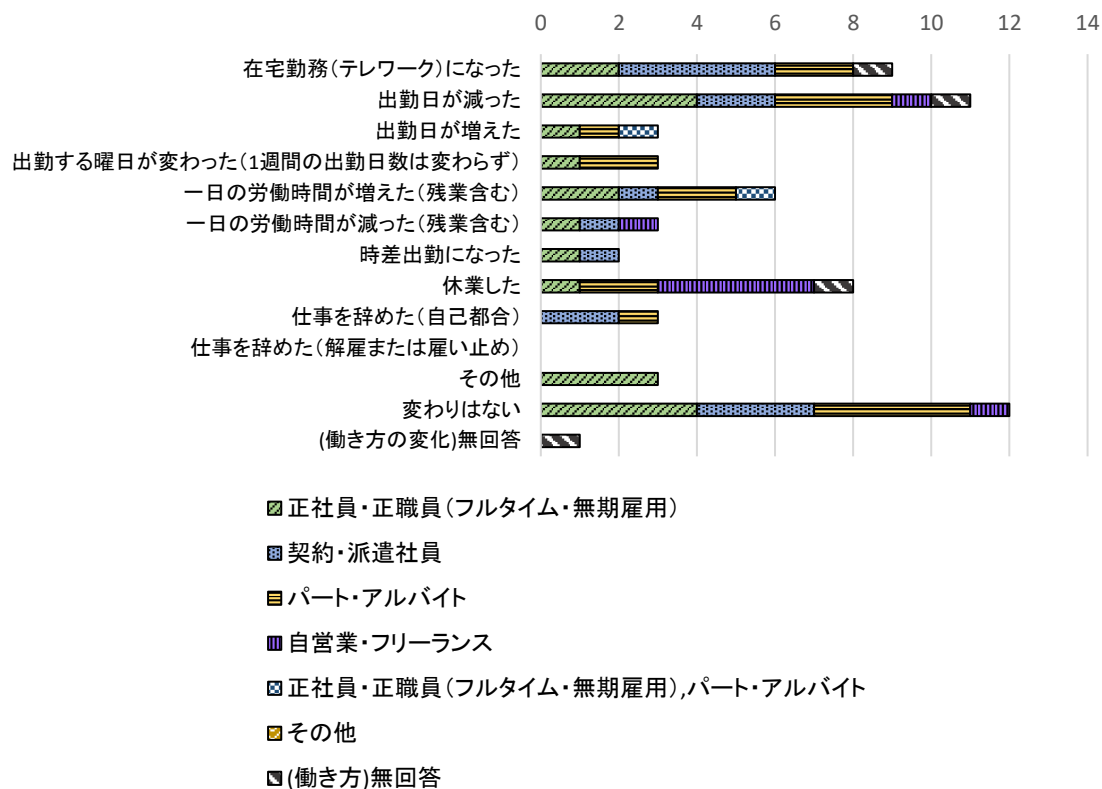
※複数回答者。トリプルワーク（⑦自由記述より）。



④新型コロナウイルスの影響で働き方に変化はありましたか（複数回答可）

	正社員・ 正職員（フルタイム・ 無期雇用）	契約・派遣社員	パート・アルバイト	自営業・フリーランス	正社員・ 正職員（フルタイム・ 無期雇用）、パート・ アルバイト	その他	（働き方） 無回答	計
在宅勤務（テレワーク）になった	2	4	2	0	0	0	1	9
出勤日が減った	4	2	3	1	0	0	1	11
出勤日が増えた	1	0	1	0	1	0	0	3
出勤する曜日が変わった（1週間の出勤日数は変わらず）	1	0	2	0	0	0	0	3
一日の労働時間が増えた（残業含む）	2	1	2	0	1	0	0	6
一日の労働時間が減った（残業含む）	1	1	0	1	0	0	0	3
時差出勤になった	1	1	0	0	0	0	0	2
休業した	1	0	2	4	0	0	1	8
仕事を辞めた（自己都合）	0	2	1	0	0	0	0	3
仕事を辞めた（解雇または雇い止め）	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	0	0	0	0	0	0	3
変わりはない	4	3	4	1	0	0	0	12
（働き方の変化）無回答	0	0	0	0	0	0	1	1

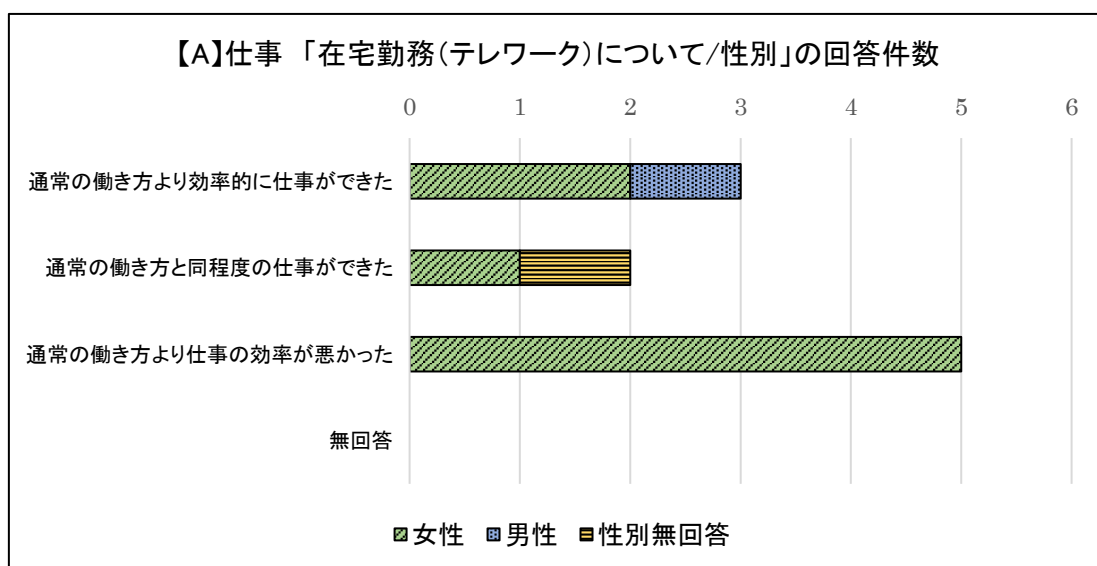
【A】仕事「働き方の変化/働き方」の回答件数



⑤在宅勤務（テレワーク）をした方は以下についてお答えください

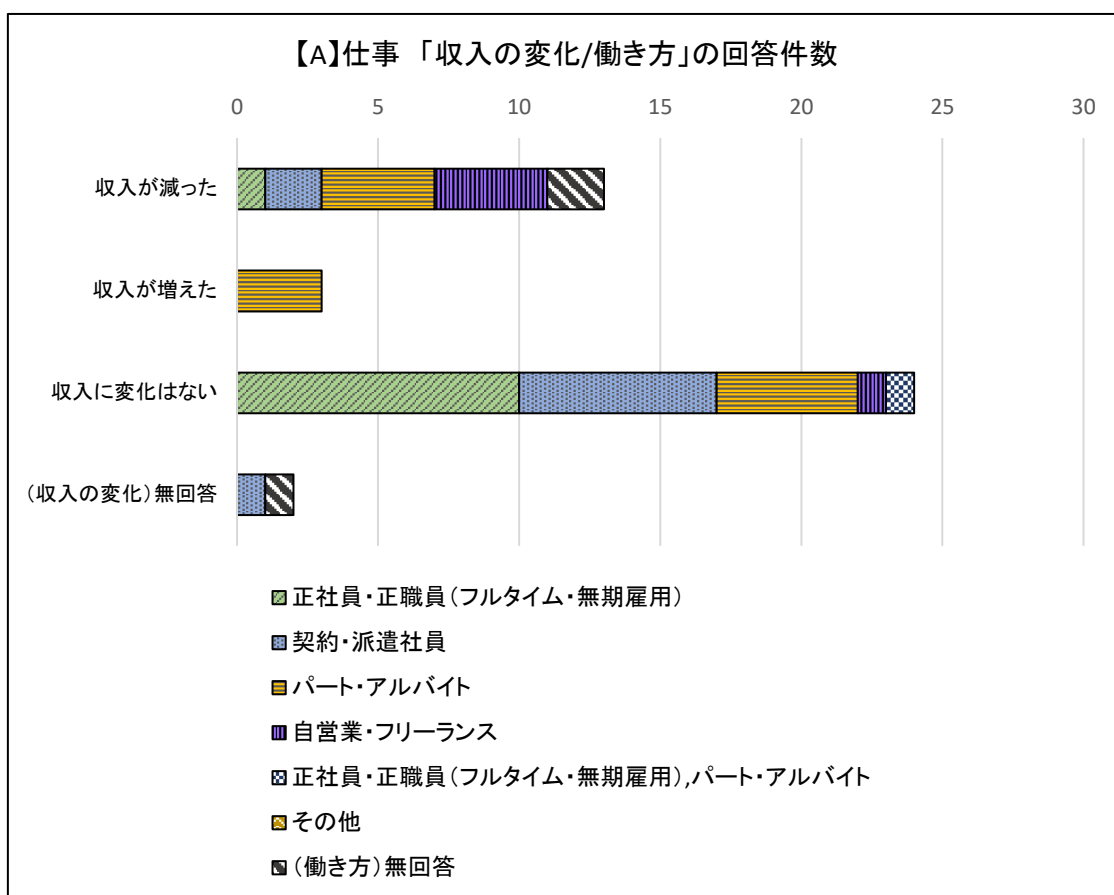
	女性	男性	性別 無回答	計
通常の働き方より効率的に仕事ができる	2	1	0	3
通常の働き方と同程度の仕事ができる	1	0	1	1
通常の働き方より仕事の効率が悪かった	5	0	0	5
無回答	0	0		0

※④「働き方の変化」で「在宅勤務（テレワーク）」を選択した回答者のみカウント



⑥新型コロナウイルスの影響で収入に変化はありましたか

	正社員・ 正職員(フル タイム・無 期雇用)	契約・派 遣社員	パート・ア ルバイト	自営業・フ リーランス	正社員・ 正職員(フル タイム・無 期雇用)、パー ト・アルバ イト	その他	(働き方) 無回答	計
収入が減った	1	2	4	4	0	0	2	13
収入が増えた	0	0	3	0	0	0	0	3
収入に変化はない	10	7	5	1	1	0	0	24
(収入の変化)無回答	0	1	0	0	0	0	1	2



⑦自由記述（新型コロナウイルスの仕事への影響について困っていること、感じていることなどをご記入ください）

性別	年齢	働き方	自由記述 ※回答原文のまま掲載しています
女性	40代	パート・アルバイト	<p>大学事務のパートで働いています。</p> <p>正社員および派遣社員だけが、在宅勤務を認められ、私たち立場の弱いパートだけは在宅を認められず、出勤日数が減らされています。</p> <p>休業補償の額も(何割)かも、いまだに知らされぬまま、どのような計算で給与が支払われたのかわかりません。</p> <p>名前の知れた大学でさえこんな対応です。</p> <p>雇用調整助成金を活用して、休業手当を支払っている企業がどれだけあるのかと思います。</p> <p>企業を通さず、我々労働者に直接支払われる手当はないのでしょうか。</p>
女性	40代	パート・アルバイト	<p>医療従事者です。</p> <p>コロナ渦中でも、全く平常と変わらない勤務でした。</p> <p>しかしながら、急がない症例は、患者が来院を延期するため病院としても減収となります。</p> <p>それにより、ボーナスもカットだということを大きい施設は予定していると言います。</p> <p>たとえ、コロナ感染患者を受け入れたとしても、そこに割かれる人員が多い上に、更に感染の可能性で自宅待機にしなければならぬスタッフも出てきて、現場は一時やはりひっ迫した施設もあったようです。</p> <p>これだけ日常以上に忙しく、危険をおかしながら頑張っても、偏見に晒されるのは、納得のいかない全てです。</p>
女性	40代	契約・派遣社員	<p>在宅勤務の期間中は、昼休みも家事(子どもの食事など)、終業直後から家事。</p> <p>リフレッシュする間もなく、常に「勤務中」という気分でキツかった。</p>

女性	40代	自営業・フリーランス	今は休業でお客様が来ないことは仕方ない。休業明けから今まで通りお客様が不安なく来てくださるのはいつになるのか、持続化給付金はいただいたものの、今後の状況、お客様の心理状態、これで店を続けていけるのか心配。
女性	40代	自営業・フリーランス	生きがいなくなり、この仕事の責任のないうちに、世界から消えようと何度も思った。
女性	40代	正社員・正職員 (フルタイム・無期雇用)	私自身が環境の変化についていくのがにがて苦手なので、やはり、最初は、戸惑いましPCでの入力作業等は、自身のペースで少しずつ行っていました。 しかし、作成した書類をファイルする等は、後回しになりました。 ネット環境(wi-fi ルーター)を契約していた、PCや印刷機、固定電話があったからこそ、乗り切れた、との実感は強いです。 あとは、買い物に出ても「緊張感・違和感」「不穏な空気」を感じたので、自粛し家にいた日も多かったです。 「ネット購入」に慣れていない者には、不便さを感じました。
女性	40代	正社員・正職員 (フルタイム・無期雇用)、パート・アルバイト	事務職→(通常通り出勤)取引先が全員テレワークになり、作成できない資料や打ち合わせを任せられ残業続きだった 飲食店→(通常通り出勤)近隣飲食店が営業自粛をされた為唯一営業していたうちの店に人が溢れて怖かった疲れた 介護付き住宅の厨房→昼間はデイサービスに行ったり、休日は家族と過ごす事が禁止になり入居者様が全員3食取られるようになったうえ、コロナ禍で自宅で看ることが大変になった方 沢山入居され一気に作る量増えて大変だった 上記3軒で働きいずれも残業しましたが手当てや賞与なし。 普段1人暮らしと寮生活の大学生2人が帰省している為生活費かさみ、体力的にも金銭的にも大変しんどい。
女性	40代	(働き方無回答)	子どもと大人の出勤、登校日が合わないので、子どもが家に一人になってしまうこと。
女性	50代	パート・アルバイト	介護職です。感染予防対策に不安があります。 訪問介護の仕事は、利用者様が急に体調を崩されていても、訪問しなければならぬ事があります。 こちらが、無症状でうつしてしまう可能性もあります。 2月頃からずっとキャンセルしている方もおり、体調が心配です。

女性	50代	契約・派遣社員	<p>在宅勤務は、職場でたいした準備もなしに始まり、管理職などからのフォローはほとんど何もなく、もの凄く疲れました。</p> <p>同じ会社でも、部署によっては管理職のマメな声掛けや状況把握の努力があったようですが、私の勤める部署はそういった配慮がみじんもなく、モチベーションも下がりました。</p> <p>加えて、予定よりも早く「明日から通常勤務に戻す」と、前日の終業間際に連絡がまわってくるなど、働く人に本当に配慮できない管理職だと思つづく思いました。</p> <p>働く人や職場内での感染予防よりも、通常勤務に戻すことが優先されたと感じました。</p>
女性	50代	自営業・フリーランス	<p>学校が休校になると仕事も休みになるわけで収入がないのは非常に困ったが、これまでの生活を見直す意味でもお家時間は必要だったのかもしれない。</p> <p>便利な生活になれてるから買い物にも出られない外出もできない中でゆっくりとした時間が流れた。</p> <p>非常事態宣言で在宅だった時は子供との時間も増え良かったと思う。</p>
女性	50代	正社員・正職員 (フルタイム・無期雇用)	<p>シングルで子育て中です。福祉職なので仕事は今まで通りで収入も変わりませんが、子どものフォローをあまりしてやれていません。</p> <p>息子は高校生になったので保育の心配はありませんが入学したばかりで学校の繋がりも築けていない中で一日中一人で過ごしていたのでメンタルバランスが崩れ抑うつ状態になりました。</p> <p>仕事の後で夜散歩に出かけたり家事を一緒にしてしのぎました。</p> <p>マンパワーが恒常的に不足しているのでコロナ禍で体力のない私たちは負の影響をかぶりやすいと思います。</p>
女性	50代	正社員・正職員 (フルタイム・無期雇用)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅勤務の導入が難しい業務の従事者への配慮や対策が遅れている。 ・コロナ影響で出勤人員減の場合であっても、納期延長にならない業務も多数あり、業務負担が大きくなる傾向もあった。 ・社会の動き自体が止まったので、取引先等との必要な連絡調整に支障が出た。

女性	50代	(働き方無回答)	持病があり、なかなか仕事も限られてます。 病気が理由で仕事か就けず、親に扶養してもらってますが、いざと言うときに働き口を心配します。
女性	60代	契約・派遣社員	私は、府立高校教諭でしたが、病気のため58歳で退職後、非常勤講師をしていました。 今年度も引き続き非常勤講師を依頼され、手続きも済ませていました。私は難病に指定されている自己免疫疾患の患者です。今は病状が落ち着いているので、健常者と同様に仕事を続けていました。 しかし、コロナウィルスの影響で、主治医から、「免疫を抑える薬を長期間使っているため、この状況で学校に勤務するのは非常に危険」と言われ、3月末に非常勤講師を辞退し、無職となりました。 「生徒は若いので感染しても無症状か軽症なので登校してくる。そこから感染する危険性が高く、感染したら重症化するリスクが高い。」とのことでした。 6月から学校は再開しましたが、私と同じようなリスクを負った教員や生徒に配慮がなされているか、心配です。
男性	40代	正社員・正職員 (フルタイム・無期雇用)	コロナの影響で減った業務と増えた業務があり、トータルの労働時間としては大きな変化はなかったが、コロナ対応など業務内容は結構変化があった。
男性	50代	正社員・正職員 (フルタイム・無期雇用)	今後の仕事のやり方が難しくなる。事務所で人が集まるので密な状態になるので。
男性	50代	正社員・正職員 (フルタイム・無期雇用)	福岡へ単身赴任中。母親の介護、嫁の看護のため毎週末豊中に戻る生活。 週末の新幹線の激混みに、コロナ感染のリスクを感じ、片道6時間の車移動。 仕事への影響は少ないが、移動に伴う出費、労力に対しては何の保障もない。私が感染したら、母親、嫁共に重篤化する事は明らかなので、絶対に感染する訳にはいかない。 高速の休日割引も一律に無くなり、介護、看護の業者への委託も考えたが、交通費よりはるかに高額になる上、感染リスクが高くなり踏み切れない。 後悔しない為、出来るだけの事はしたいが、苦しんでるのは店舗だけでは無い。

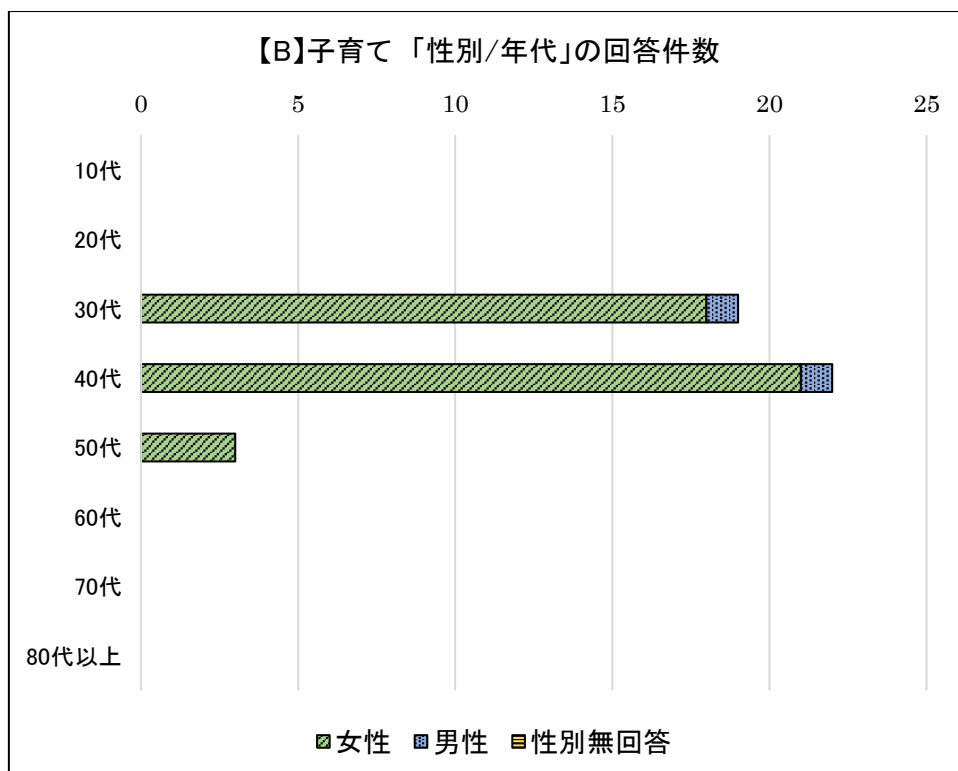
性別無回答	50代	パート・アルバイト	<p>生活必需品を扱う大型小売店に勤めているため、自粛要請で遊びに行けない家族連れが連日来店し、通常より忙しくて売り上げも大きくなり、コロナ禍の中の勤務ということで会社から数回にわたって慰労金が従業員に配られた。</p> <p>こんなことは今までなかった。</p> <p>しかし不特定多数の客が来店するので感染リスクはそれなりにあると思われ、今でも緊張の毎日。</p>
-------	-----	-----------	--

(3) 【B】新型コロナウイルスによる子育てへの影響について

①対象の確認

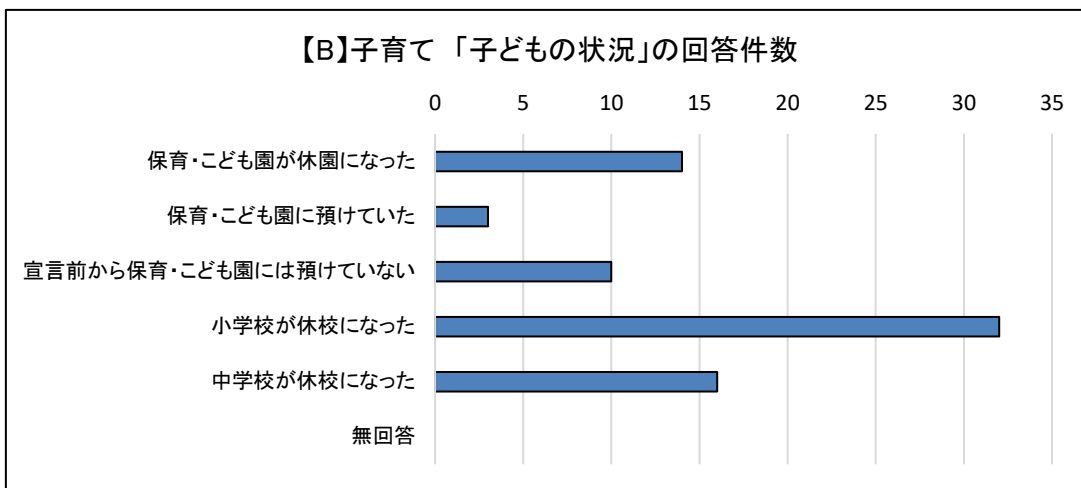
②保護者（回答者）の年齢

	【B】子育て		
	女性	男性	性別無回答
10代	0	0	0
20代	0	0	0
30代	18	1	0
40代	21	1	0
50代	3	0	0
60代	0	0	0
70代	0	0	0
80代以上	0	0	0
小計	42	2	0
計	44		



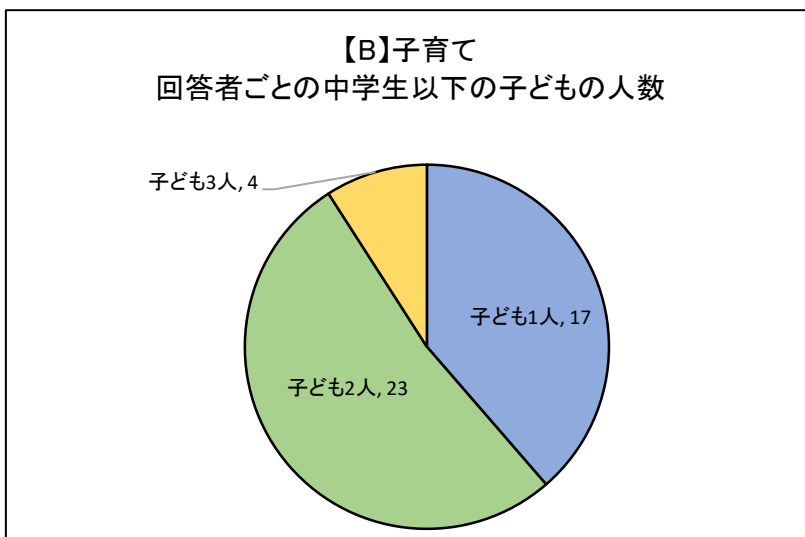
③緊急事態宣言中の子どもの状況（複数回答可）

保育・こども園が休園になった	14
保育・こども園に預けていた	3
宣言前から保育・こども園には預けていない	10
小学校が休校になった	32
中学校が休校になった	16
無回答	0



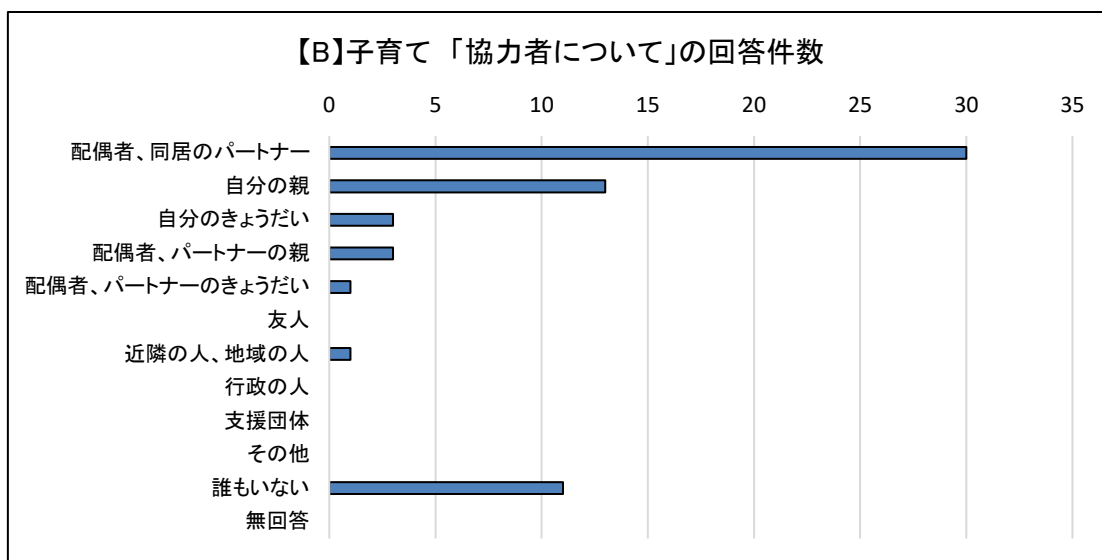
回答者ごとの中学生以下の子どもの人数

子ども1人	17
子ども2人	23
子ども3人	4



④緊急事態宣言中の子育ての協力者はいましたか（複数回答可）

配偶者、同居のパートナー	30
自分の親	13
自分のきょうだい	3
配偶者、パートナーの親	3
配偶者、パートナーのきょうだい	1
友人	0
近隣の人、地域の人	1
行政の人	0
支援団体	0
その他	0
誰もいない	11
無回答	0

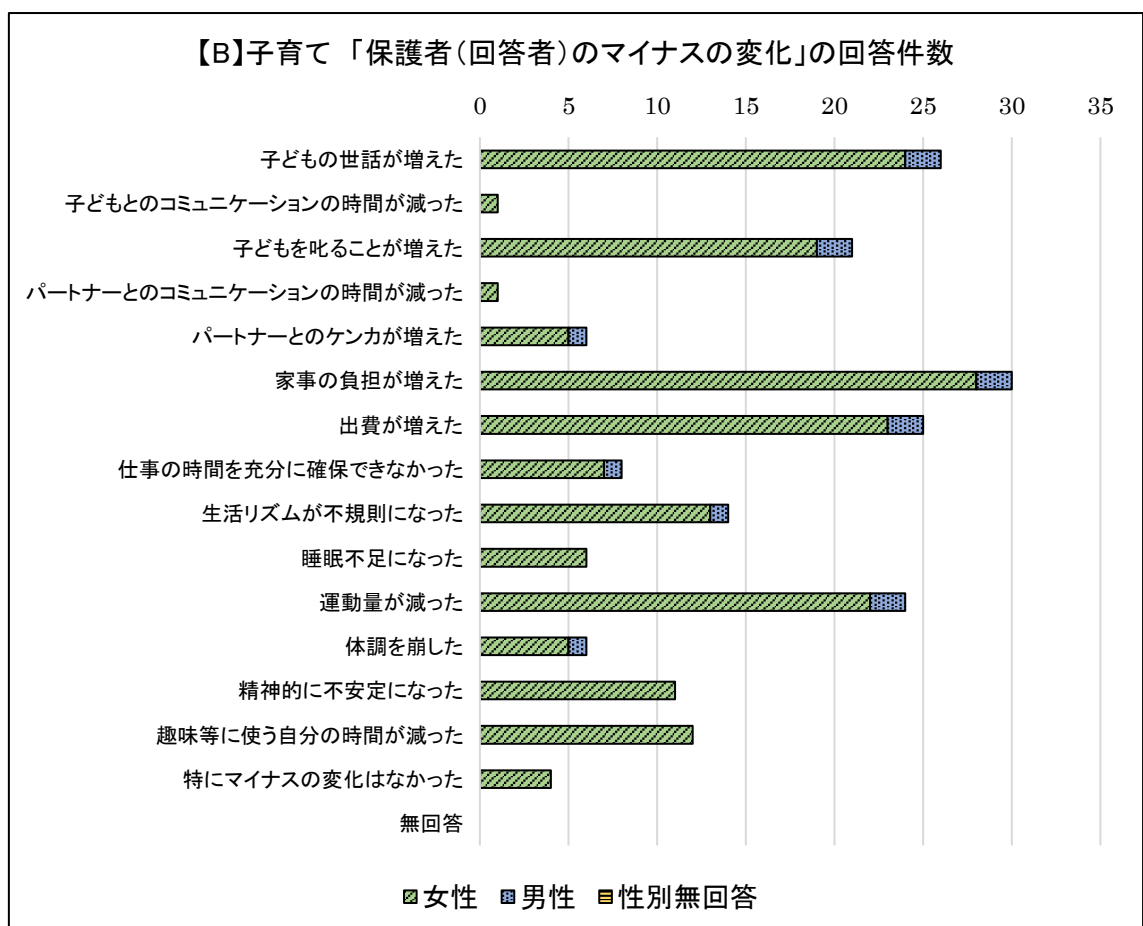


「（協力者が）誰もいない」回答者の子どもの状況

保育・こども園が休園になった	3
保育・こども園に預けていた	1
宣言前から保育・こども園には預けていない	1
小学校が休校になった	9
中学校が休校になった	7
無回答	0

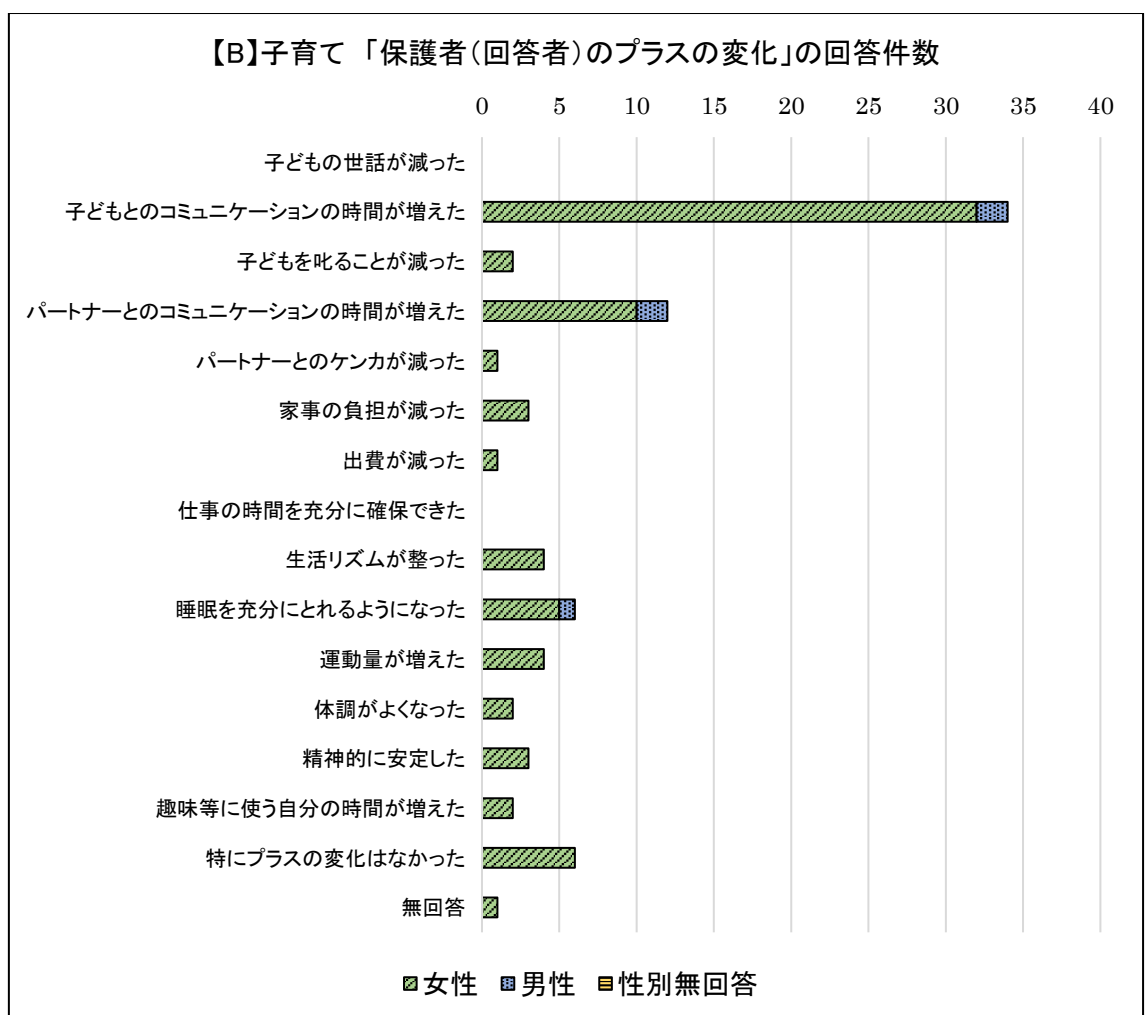
⑤新型コロナウイルスの影響で保護者（回答者）にマイナスの変化はありましたか（複数回答可）

	女性	男性	性別無回答	計
子どもの世話が増えた	24	2	0	26
子どもとのコミュニケーションの時間が減った	1	0	0	1
子どもを叱ることが増えた	19	2	0	21
パートナーとのコミュニケーションの時間が減った	1	0	0	1
パートナーとのケンカが増えた	5	1	0	6
家事の負担が増えた	28	2	0	30
出費が増えた	23	2	0	25
仕事の時間を十分に確保できなかった	7	1	0	8
生活リズムが不規則になった	13	1	0	14
睡眠不足になった	6	0	0	6
運動量が減った	22	2	0	24
体調を崩した	5	1	0	6
精神的に不安定になった	11	0	0	11
趣味等に使う自分の時間が減った	12	0	0	12
特にマイナスの変化はなかった	4	0	0	4
無回答	0	0	0	0



⑥新型コロナウイルスの影響で保護者（回答者）にプラスの変化はありましたか（複数回答可）

	女性	男性	性別無回答	計
子どもの世話が減った	0	0	0	0
子どもとのコミュニケーションの時間が増えた	32	2	0	34
子どもを叱ることが減った	2	0	0	2
パートナーとのコミュニケーションの時間が増えた	10	2	0	12
パートナーとのケンカが減った	1	0	0	1
家事の負担が減った	3	0	0	3
出費が減った	1	0	0	1
仕事の時間を十分に確保できた	0	0	0	0
生活リズムが整った	4	0	0	4
睡眠を充分にとれるようになった	5	1	0	6
運動量が増えた	4	0	0	4
体調がよくなった	2	0	0	2
精神的に安定した	3	0	0	3
趣味等に使う自分の時間が増えた	2	0	0	2
特にプラスの変化はなかった	6	0	0	6
無回答	1	0	0	1



⑦自由記述（新型コロナウイルスの子育てへの影響について困っていること、感じていることなどをご記入ください）

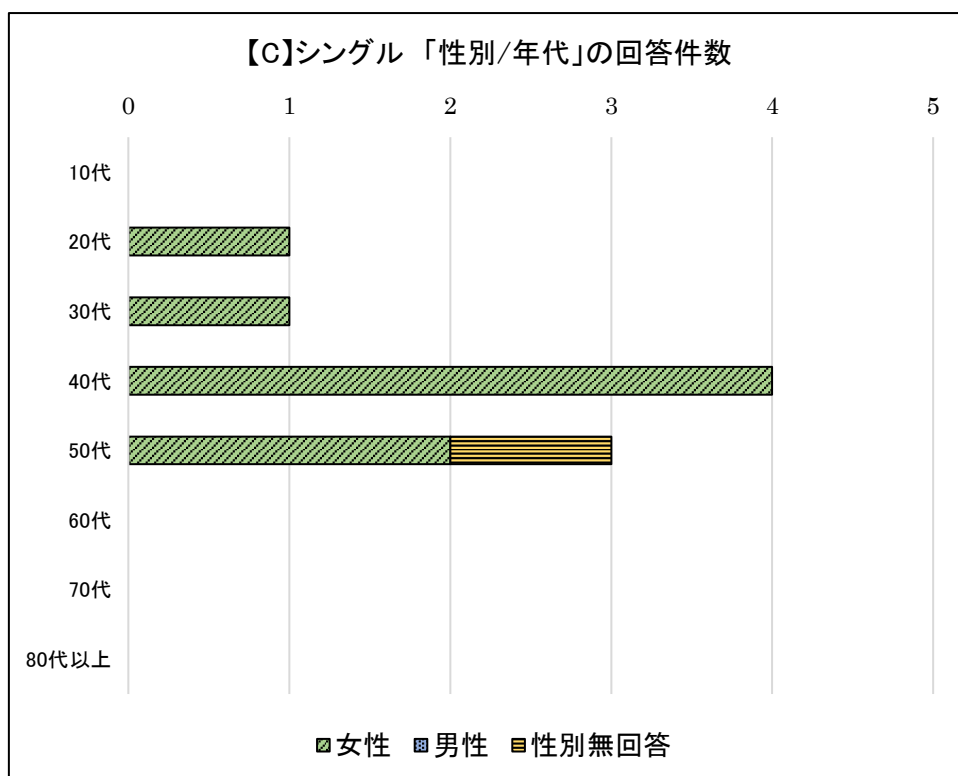
性別	年齢	自由記述 ※回答原文のまま掲載しています
女性	30代	<p>子供のためのイベントが減ってるので、仕方ないとはいえあんまり遊びにいけないなあと思ってます。</p> <p>すみません全然違うことなんですけどステップさんで行われていた大人服交換会を1月にするのかな3月にするのかなと楽しみにしていました。</p> <p>中学生の娘の服を買う余裕があまりなく正直めっちゃ待ち望んでいました(笑)</p> <p>大人服交換会…密になるし無理かなあ…あると助かるのになあって感じです。</p>
女性	30代	<p>学校からの課題や、昨年の途中に終わった学年の復習。</p> <p>学校からは丸投げ。</p> <p>家での集中力がなく、子供とも喧嘩が増えた。このまま復習もなく、次に進んでいくのが不安。</p>
女性	40代	<p>コロナで一番犠牲になったのは、子どもたちだと感じています。</p> <p>学校に通えず、学校からの連絡も途絶え、することがなくなっていく毎日でした。</p> <p>箕面市や、高槻市の教育委員会は早々に、ユーチューブや、休校の間の課題を郵送で送ったりと素早い対応でしたが、豊中市教育委員会はそれがありませんでした。</p> <p>市や府によって、格差が生まれているのをひしひしと感じます。</p>
女性	40代	<p>旦那に毎日イライラし、体調も壊し、今までより離婚したくなった。</p> <p>リビングで偉そうに仕事してる！と場所を陣取り、子どもに、じゃまやうさいと。</p> <p>普段いなくせにリズムを崩され、おかしくなりそうだった。</p>
女性	40代	<p>子供が神経質になった。</p>
女性	40代	<p>学校から何の連絡も無く、ほったらかしにされました。</p> <p>全責任を私一人に負わされた気分で、大変でした。</p>
女性	50代	<p>主人は単身赴任先から戻ってこれず、長女長男も大学生で帰ってこられず末子といっしょに何かをすることが増えた。</p> <p>塾もなければお稽古事もなかったので精神的に母子ともにゆっくりできたのかもしれない。</p> <p>親子の会話も増えたと離れていてもリモートで家族の絆を改めて再確認出来て良かった。</p>
女性	50代	<p>子どもたちの生活リズムが作りにくい。</p> <p>コロナが怖くて子どもが外に出ないので、運動不足。</p>

(4) 【C】新型コロナウイルスによるシングルの方への影響について

①対象の確認

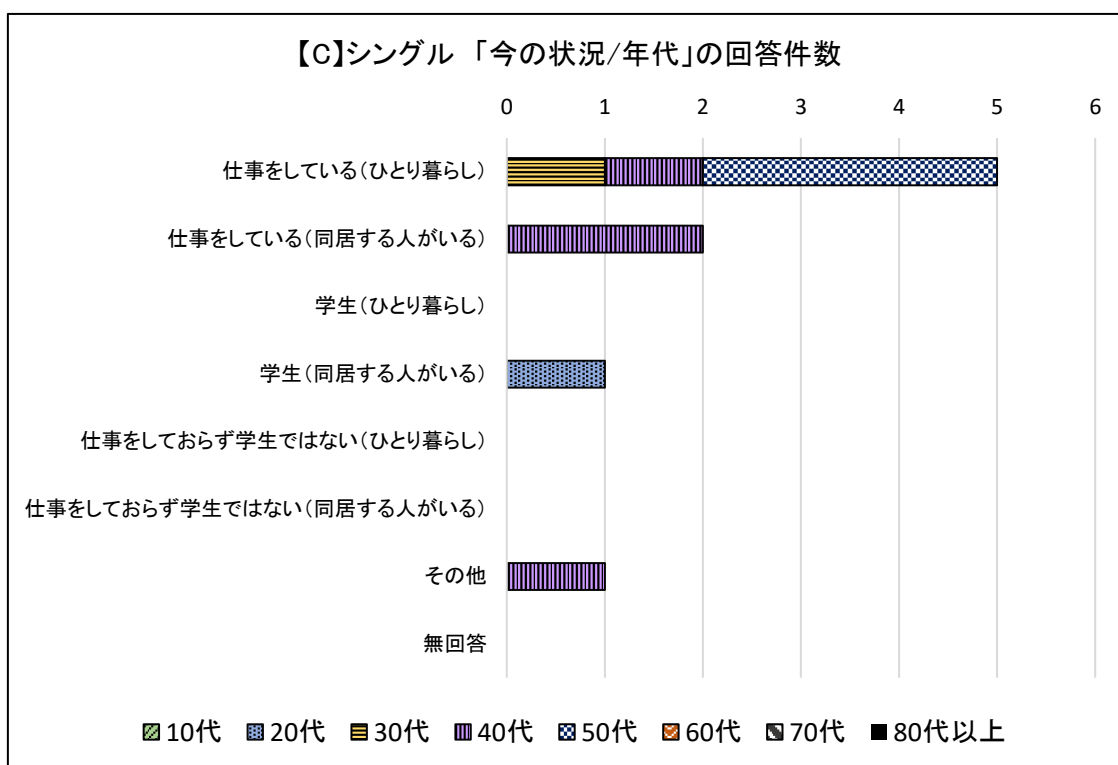
②年齢

【C】シングル			
	女性	男性	性別無回答
10代	0	0	0
20代	1	0	0
30代	1	0	0
40代	4	0	0
50代	2	0	1
60代	0	0	0
70代	0	0	0
80代以上	0	0	0
小計	8	0	1
計	9		



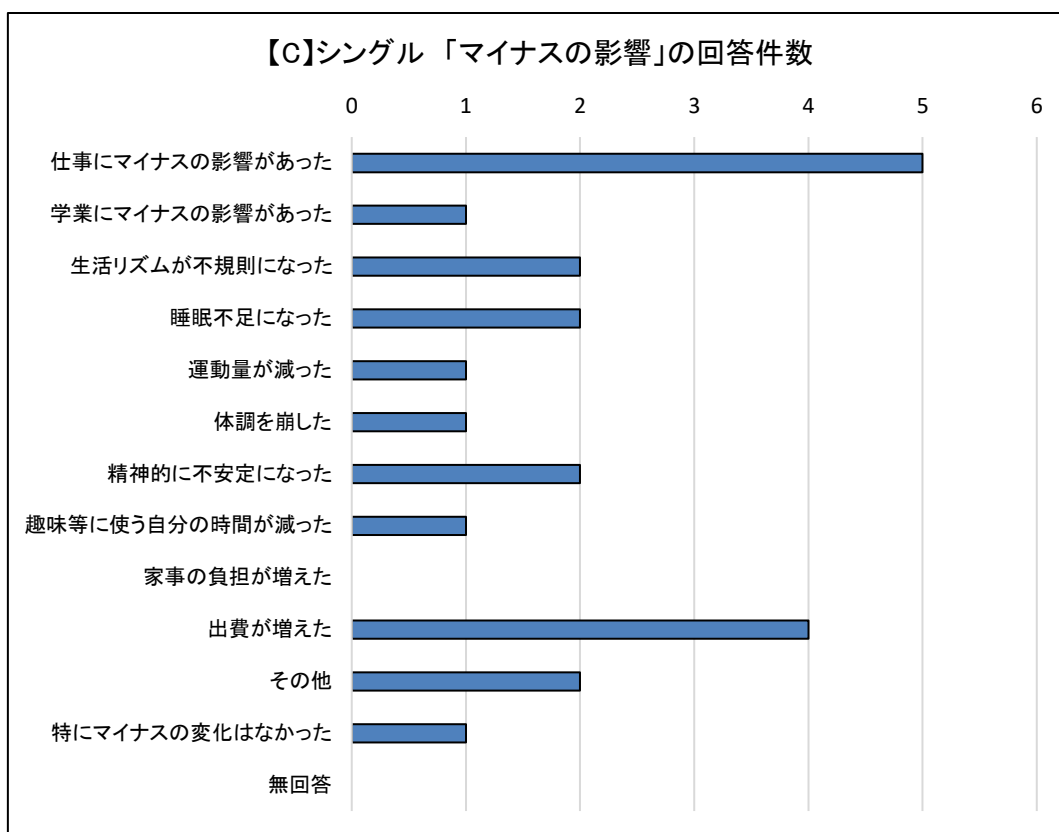
③あなたの今の状況について

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
仕事をしている(ひとり暮らし)	0	0	1	1	3	0	0	0	5
仕事をしている(同居する人がいる)	0	0	0	2	0	0	0	0	2
学生(ひとり暮らし)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学生(同居する人がいる)	0	1	0	0	0	0	0	0	1
仕事をしておらず学生ではない(ひとり暮らし)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仕事をしておらず学生ではない(同居する人がいる)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	1
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0



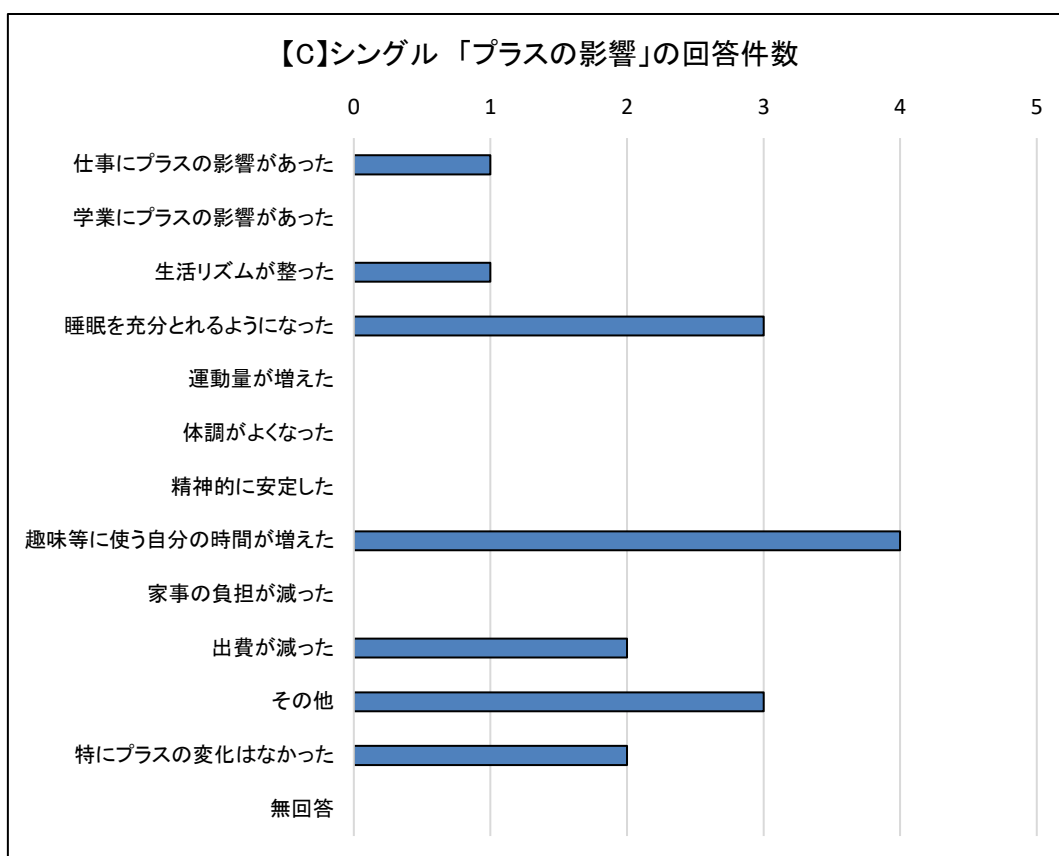
④新型コロナウイルスの影響でマイナスの変化はありましたか（複数回答可）

仕事にマイナスの影響があった	5
学業にマイナスの影響があった	1
生活リズムが不規則になった	2
睡眠不足になった	2
運動量が減った	1
体調を崩した	1
精神的に不安定になった	2
趣味等に使う自分の時間が減った	1
家事の負担が増えた	0
出費が増えた	4
その他	2
特にマイナスの変化はなかった	1
無回答	0



⑤新型コロナウイルスの影響でプラスの変化はありましたか（複数回答可）

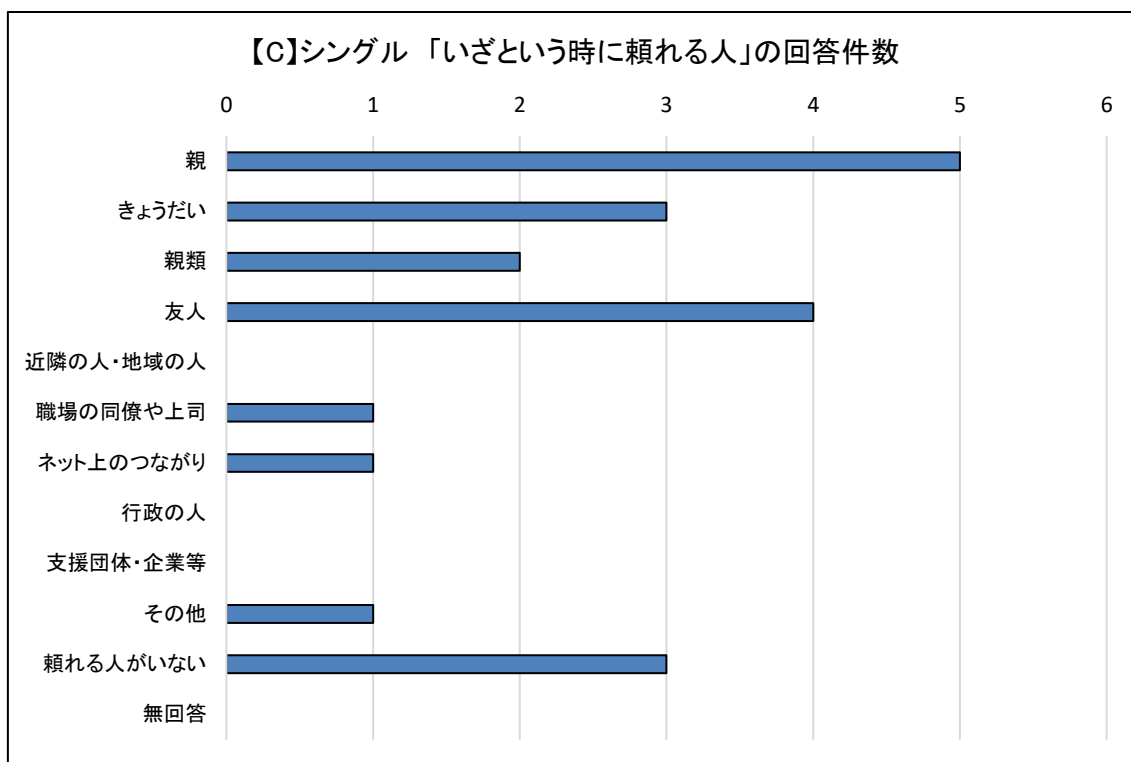
仕事にプラスの影響があった	1
学業にプラスの影響があった	0
生活リズムが整った	1
睡眠を充分とれるようになった	3
運動量が増えた	0
体調がよくなった	0
精神的に安定した	0
趣味等に使う自分の時間が増えた	4
家事の負担が減った	0
出費が減った	2
その他	3
特にプラスの変化はなかった	2
無回答	0



⑥いざという時に頼れる人はいますか（複数回答可）

親	5
きょうだい	3
親類	2
友人	4
近隣の人・地域の人	0
職場の同僚や上司	1
ネット上のつながり	1
行政の人	0
支援団体・企業等	0
その他	1
頼れる人がいない	3
無回答	0

※「頼れる人がいない」回答のうち1件は他の項目もあわせて選択していた



「頼れる人がいない」のみ選択した回答者の属性

女性	40代	仕事をしている(同居する人がいる)
性別無回答	50代	仕事をしている(ひとり暮らし)

⑦自由記述（新型コロナウイルスについて困っていること、感じていることなどをご記入ください）

性別	年代	状況	自由記述 ※回答原文のまま掲載しています
女性	30代	仕事をしている (ひとり暮らし)	通勤時の混雑。感染のリスクが高い。
女性	40代	その他	やはり、1日中、自宅にいたと同じ風景なので、ストレス解消術を覗つけるまでは、戸惑いました。 自宅にネット回線(wi-fi ルーター)PC、印刷機、固定電話(fax等)を、以前から、使用していたため、非常事態・自粛生活を乗り切れた、強く実感しています。 でも、自らに会う「楽しみ」を自宅内でする時間の大切さを実感しました。 「ネット購入」に、不慣れな者には、「買い物」に不便さを感じた、1カ月でした。
女性	40代	仕事をしている (同居する人がいる)	自宅待機や休業はなかったが、残業が減ったため併せて収入が減った。
女性	50代	仕事をしている (ひとり暮らし)	コロナの影響下、今後の生活様式や生き方、社会のあり方を漠然とでも考える良いきっかけになった。 これから新型感染症等といかに共存していくかが課題になると思うので、価値観の変化、社会インフラや仕組みの転換、新たなサービスの出現等、社会構造の変化を見つめていきたい。
女性	50代	仕事をしている (ひとり暮らし)	不安な事はいろいろあったけど、仕事は通常通りに出勤していたことと、休日に近所に住んでいる友達と散歩に行ったり、一緒にご飯を食べたりできた事で落ち着いて過ごせたように思います。 一人だけで過ごしていたなら、こんな心境ではいられなかったと思います。 それまでは残業が多く帰宅して午前1時くらいに就寝していたのですが、緊急事態宣言中は定時退勤でき、21時には眠くなって、いくら寝ても寝足りない感じでした。 残業せずに帰れる生活が健康な生活だと思いました。
性別無回答	50代	仕事をしている (ひとり暮らし)	臨時収入があり、生活の足しに少しでもなったので、助かった。 それ以外は特に変化もなく、世間でいうような苦境に追いやられるということはない。

緊急 Web 調査「新型コロナウイルスによる影響について」
調査結果まとめ

発行年月日：2020年7月3日

発行者：一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1-1-1-501

電話：06-6844-9735

e-mail：step-9735@toyonaka-step.jp